

# ホシクサ

Eriocaulon cinereum R. Br.

## ホシクサ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

### 選定理由

分布域は広いが本来個体数が少なく、湿地の開発や除草剤の使用により近年個体数の減少が目立っている。(現況:R-)

### 形態

葉は多数叢生し、下部で幅1~2mm。頭花は球形で径4mm内外。総苞片は長楕円形で、先は鈍く頭花より短い。

### 国内分布

本州~琉球。

### 県内分布

外浦区、内浦区、中能登区、口能登区。従来は加賀中央区や南加賀区の記録もあるが、近年の確認は能登地域に限られている。

### 生態など

一年草。生育期間は6~10月で、水田では田植え後イネがかなり大きくなってから発生する。花期は8~9月。

### 生育環境

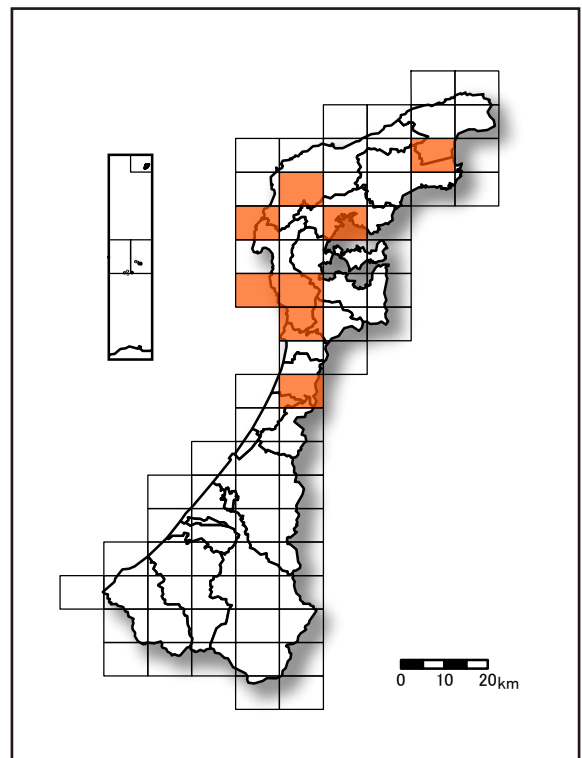
低地の水田や水湿地。

### 危険要因

農薬汚染、管理放棄、自然遷移。



小野ふみゑ・2004年10月3日・穴水町



県内の分布